

環境の都ニュース

2016. 3. 1 NO. 86

“環境の都”を
めざして

発行

長岡京市環境の都づくり会議

責任者：江川 宗治

編集者：西村日出男

竹林再生活動が健康を増進

横井 徹（竹林再生PJ）

竹林再生PJに夫婦で加入して3年になります。これまでこれと言ってお話しできる事は何もしておりません。特に妻は伐採した竹を燃やすことが主な仕事です。私は伐採された竹を妻のもとへ運んだり、時には竹の伐採もしますがその時々季節に応じた竹藪の整備が主な作業で、時には興味ある体験もあり楽しく活動させて頂いております。

今年はある竹藪で藁を敷き、土かぶせも経験しました。農作業とは全く縁のなかった私にとっては、想像以上に身体に負担のかかる作業でした。しかし、真冬に大汗をかいておながすいて、実においしいお昼ご飯が食べられることは、自身が健康であることは勿論、このPJに所属しているおかげだと感謝しています。

また、毎年行われる竹林再生PJの新年会は、竹を燃やしながらかつ汁を煮たり、ぜんざいを作ったり、それはそれは楽しいことに加え新鮮な空気と自然の中で食べられる贅沢は体験したものでないと味わえないおいしさがあります。ところが、突然大きな音・・・パーン・パーンとびっくりするほど大きな・・・竹の節と節の間にたまった空気が爆発する音・・・がみんなを驚かせます。



何ととっても冬は暖房に最適です。しかし、真夏は地獄です。蚊よけにはいいですが、これもおいしいタケノコを食べるための小さな手伝いですが、皆の協力が集まれば大きな作業として環境保護につながることを確信しております。



「環境の都」にはいくつかのPJがありますがそれぞれ頑張っておられるのを見て、いつも感心しています。各PJが長年培ってこられた経験や実績の上に立って西山の自然環境が少なからず保たれていることは事実であろうと思われまます。このような組織を今後も継続していく努力を怠ることは出来ないし、それらをどのように地域社会に訴えていくのかも含め、今後の課題として知恵を出す必要があると思います。私はほんの小さな手伝いしか出来ませんが、自身の健康に留意しながらできるだけ長く活動することが先輩諸氏の意思を引き継ぐ一助になることと信じています。



環境教育 PJT



第84回 環境教育ミーティング

PJTリーダー 西村日出男

ダレノチキュウ? 一宇宙から見える世界一

日時：平成28年 3月17日(木) 夜7時～9時
会場：長岡京市立・中央公民館 2階 講座室
講師：池田勝利(いけだかつし)

講師プロフィール

関西創価高等学校 理科教諭 1966年生まれ。
関西創価学園 EarthKAM Project Team 顧問として、国際宇宙ステーションから地球を撮影するNASAの教育プログラムに参加し、『宇宙から見つめる視点』の大切さを訴えている。



お話の内容

「もし、環境破壊が進む今の地球の様子を宇宙人が見ていたら、『人間は一体この星を誰のものだと考えているのだろうか?』とつぶやくのではないかと?」そんな思いから、私たちが進める環境啓発プロジェクトを『ダレノチキュウ?』と名付けました。宇宙から地球を見つめると、遠い国の出来事も他人事とは思えなくなってきました。『スターウォーズ』とはちょっと違った宇宙の旅に、皆さんをお連れしたいと思います。



竹林再生 PJT



放置竹林に土入れ ~2月初、野山にて~

竹林再生PJT 湯川圭造、渡辺節郎



土取り

昨年暮れから、初めての試みとして管理放置竹林の一部に藁と土入れをしてみました。過去には竹藪に炭やチップを撒いてその効果を確認しましたが、今回は筍畑を作り、放置竹林との作柄の違いをしてみることにトライ。併せて、農家のご苦勞を肌で体験してみました。

傾斜地にある200㎡ほどの広さの竹林での仕事はすべて手作業で、予想外に体力を消耗し、改めて農家の皆さんの大変さを実感しました。

農家の
方々の高
齢化と後



土取り時に
出てきた初筍



整備した竹林

継者不足を考えると、竹林は更に放棄され、西山の八方を侵食していく姿が想像されます。乙訓名産の筍もいずれ昔話になる日が来るのではないかと心配になります。

私達ボランティアには微々たる力しかありませんが、この流れに一石を投じる役割りを担えればとの夢を持って日々汗を流しています。とはいえ、この春、どんなタケノコにお目に掛れるか、楽しみですね~!!



ビオトープ PJT



長岡第十小学校の竹炭焼き体験 (1月30日・土)

ビオトープPJT 小根田勝信

前日まで雨降り、すくすく教室が出来るかどうかが心配でしたが、無事に晴れたので実施することが出来ました。

子供たちの参加者は25名、父兄7名です。学校より現地までは交通量の多い道路を2か所横断することになり少し不安でしたが子供たちも父兄の注意を良く守ってくれたので助かりました。

現地ではたき火が用意されていたので冷えた体を温めることが出来、子供たちはたき火の体験がないので大変喜んでくれました。

たき火を囲んで環境の紙芝居を見たあと、グループ分けして、竹炭焼きの窯から竹炭を取り出したり、炭が出来るまでの説明を受けました。

後は、竹の弓矢での的当て遊び、ゴム鉄砲遊び、カタコト遊び、新聞紙でかぶと作り、のこぎりで竹切りの体験、等で時間があっという間に過ぎてしまいました、最後にお母さんが焼いてくれた焼きもちを食べ、竹炭や竹の一輪挿しを持って帰りました。





花を咲かそう PJT



正月飾りを作りました

花を咲かそうPJT 奥西弘武

粟生の竹林にエンジン音が響きます。遠くから運んできた特別太い青竹を一節ごとに切断しているのです。さらに一個づつ荒縄を巻きつけて鉢を完成します。山に自生する木花の採取と購入した葉牡丹などが揃ったところで、暮れの12月26日を迎えました。

会場を緑の協会に移し、25名の希望者が集まり、自らの分と注文を受けてきた分を合わせて計54基の飾りを完成しました。うち五基は関連する施設に寄贈しました。竹林、ビオトープ、花にかかわる



市役所にも飾られました

チームプレーで一連の作業が円滑に進むありさまは今年も安泰です。



真剣な会場風景



メンバーを代表して作ってくれた人たち



エコチームPJT



「第5向陽小ミステリーツアー」に協力

江川宗治

向日市の“第5向陽小学校おやじの会”様から年末に長岡京竹あそび連絡協議会宛てお電話で参加要請があり、1月31日の「第5向陽小ミステリーツアー」に牛乳パックのリサイクル工作教室で協力するとともに、2016年の長岡京竹あそびをPRさせていただきました。同校の1年から6年までの小学生120名が参加してくれて、ブンブンごまやパッチン蛙を楽しく作っていただきました。



野生復帰計画(第11回里山講演会)

里山再生PJT 加藤克己

鹿取先生から子どもさんに野生を復帰させる面白いお話があります。今回は図書館の三階ですでお間違いなく。
 日時：平成28年3月13日(日)9時30分～11時30分
 会場：長岡京市立図書館 3階会議室(定員50名)
 講師：鹿取 悦子先生
 (観光農園江和ランド・NPO法人・芦生自然学校理事、野生復帰計画株式会社 取締役)

講演要旨

山の中の世界、川の中の世界、田んぼの世界、畑の世界、そして人の世界、頭の柔らかい子どもたちがそれぞれの世界を見つめながら大きくなれば、想像力と創造力を育むことができるのではないかと、願っています。さまざまな取り組みを通して、子どもたちが自然で過ごす活動を行っていますので、その内容について皆様にご紹介できればと思います。

バラエティ・コーナー

『環境の都ニュース』の配布・配架先

◎配架先：・市役所1階・市役所2階環境政策監執務室・中央公民館1階・市立図書館1階・多世代交流ふれあいセンター1階・市民活動サポートセンター1階・西山体育館1階・JR長岡京駅・阪急長岡天神駅

◎配布先：・長岡京市生活会議・長岡京市生活学校・長岡京市女性の会・花にしきその他(企業、団体、等) 2016.2.1現在



読者の皆様、次号より広告記事募集開始!

当ニュースのカラー印刷化に伴い、協賛いただける企業、団体より広告をいただき、掲載させていただくこととなりました。

【募集要項】○横名刺大サイズ。○内容・デザインは依頼元作成。○掲載料は2千円とします。なお、発行部数は600部～700部。広告内容等が当会の活動に相応しくないと判断される場合にはお断りさせていただくこともあります。その他、案件が多い場合等も同様。



エコ川柳

- ウグイスの 鳴きより早く くしゃみ来る (EM)
- 舞う雪に 和み運ぶや メジロ二羽 (KT)
- 三猿に 食わ猿加え メタボ絶つ (NH)
- 温暖化パリに 集まりよかったよかった (TS)

2015年度3月度～2016年度5月度 主要活動予定

	共通、広報	環境教育	里山再生 西山F環境探検隊	エコチーム 地球温暖化防止等	ビオトープ	竹林再生	花いっぱい、等
3月	環境の都ニュース発行(3/1) 環都月例会議(3/8)	環境教育Me(3/17)	森林ボランティア(3/6, 20) 里山講演会(3/13)	エコチームMe(3/15)	竹炭焼き(3/10, 24) ビオ・竹・花合同会議(3/15)	竹林整備活動(3/7, 22)	“春の準備”緑サポ(3/17)
ビオ・竹・花の合同年次総会(3/31)							
4月	環都月例会議(4/12)		森林ボランティア(4/3, 17) 西山F環境探検隊(4/24)	エコチームMe(4/19)	定例作業日(第2, 4木曜日)	定例作業日(第1, 3月曜) すくすく笹堀(4/29, 16, 23, 30) その他の笹堀(ゆりかご4/13, 古市町4/17, 花にしき4/15)	西山体育館・緑サポ(4/)
5月	環都年度総会・親睦会(5/7)	環境教育Me(5/19)	森林ボランティア(5/1, 15)	エコチームMe(5/14)	すくすく金ヶ原憩いの森(5/14) 定例作業日(第2, 4木曜)	すくすく笹堀(5/7) 竹の子蹴り隊(5/7) 定例作業日(第1, 3月曜)	花植え(体育館、公民館(5/中旬))

環境の都づくり会議のホームページもご覧下さい。各PJTの活動内容と写真などが有ります。「長岡京市環境の都づくり会議」で検索して下さい。アドレス = <http://kankyonomiyako.jimdo.com/>
 事務所：多世代交流ふれあいセンター内
 〒617-0812 長岡京市長法寺谷山13-1

「長岡京市環境の都づくり会議」では、さらなる活動の飛躍を期して活動協賛金を募っております。協賛金：一〇年間1,000円(一〇以上)あなたも「長岡京市環境の都づくり会議」に参加してみませんか。どなたでも参加できます。連絡、問い合わせは下記の西村まで。
 Tel/Fax:075-952-3718 sun246ra@mbox.kyoto-inet.or.jp

編集後記：カラー印刷にしました。皆様からの「声」をお寄せ頂ければ、大変に励みになります。私たちはこの歴史のまち長岡京市を「環境の都」にしたいと活動しています。皆様の「エコ川柳」をお待ちしています。